

市原教育の推進 智育・徳育・躰育を幼児期から一貫して教育する指導体制

市原市学校教育推進テーマ **生き生き学ぶ子 楽しい学校・園** (5年次)

学校・園教育の3目標

1. 自ら学び、思考し、表現できる子の育成

2. 思いやりのある心豊かな子の育成

3. 健康でたくましい子の育成

学校・園経営の3方策

1. 幼・小・中・(高)の連携強化

2. 教員の指導力の向上

3. 地域とともに創る開かれた学校・園

《 家庭 》

- ◇早寝・早起き・朝ご飯
- ◇ノーテレビ・ノーゲームデー
- ◇親子・家族読書
- ◇家族のだんらん
- ◇お手伝い

市原の子どもの4つの約束

- 1 大きな声で朝はニコリ「おはようございます」(礼節の心)
- 2 いつも笑顔で「ありがとう」(感謝の心)
- 3 なによりも自分の心にウソはなし(道義の心)
- 4 気持ちよく相手を認める思いやり(恕の心)

子育て4か条

- 1 あいさつができ、礼儀正しい子ども
- 2 心から「ありがとう」と言える子ども
- 3 ものの善し悪しがわかる子ども
- 4 相手の気持ちがわかる子ども

《 地域 》

- ◇安心安全な街づくり
- ◇学校支援活動
- ◇あいさつが行きかう街づくり
- ◇子どもたちに一言かける街づくり
- ◇子ども参加の地域行事

学校教育目標

自ら学び、心豊かで、たくましく生きる児童の育成
～希望を持って夢を語り、目標に向かってくじけず挑戦する子～

進んで学ぶ子*かしこい【智育】

仲よく助け合う子*やさしい【徳育】

健康で元気な子*じょうぶ【躰育】

《 学校教育目標具体化への手立てと目標値 》

目標	こころゆたかな子	くじけずげんきな子	ひとりひとりをたいせつにする子	がくしゅうをすすんでする子	しゅうだんの中でなかよくする子
重点施策	◎読書教育の推進 ・朝読書の時間の設定(週2回) ・地域ボランティアによる読み聞かせ「お話玉手箱」の実施(第2、第3水曜日) ・おすすめの本の紹介と目標(20冊)達成者への表彰 ・自由読書の目標冊数の設定 ◎命を大切にする学習の推進 ・東日本大震災の体験を踏まえた指導の実施 ・防災教育の見直し	◎体力向上の推進 ・スポーツテストの分析を基に劣っている能力を補完する運動を体育の授業の準備体操後に取り入れる。(体力向上メニューの導入) ・なわとびカード等の活用による体力増進のための手立ての構築 ・体育授業の相互参観及び実技研修の実施	◎特別支援教育の推進 ・情報の共有化(児童の実態、指導の手立て) ・校内伝達研修の実施	◎基礎学力定着の推進 ・パワーアップタイム(重点指導や取り出し指導)の実施(週1回) ・朝ドリルの実施(週1回) ・隔週での漢字テスト、計算テストの実施(週1回) ・学年ごとの重点単元の設定 ◎算数を研究教科とした教員研修の充実 ・学習の約束、ノートの取り方の徹底	◎縦割り活動、なかよしタイムの充実 ・縦割り全校遠足の実施 ・6年生と1年生のペア活動の実施 ・学級及び学年で共通に取り組む活動の実施
目標値	・年間自由読書目標冊数 低学年100冊・中学年50冊・高学年30冊全員達成	・新体力テスト(ソフトボール投げ)の市原市の平均記録達成 ・交通事故件数 0件	・いじめ件数 0件 ・不登校児童生徒の割合 0.15%(市原市目標値)以下	・全校漢字・計算テスト 年間学級平均 85点	・いじめ件数 0件 ・不登校児童生徒の割合 0.15%(市原市目標値)以下